



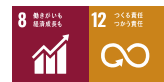
株式会社 ジブランド SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2022年11月8日
株式会社 ジブランド
代表取締役 吉岡 忠晃

当社の SDGs への取り組み

地域に必要とされるお好み焼き専門店を目指して



府中焼き「としのや」の運営を通じて、地域に根差した事業活動を継続することにより、広島県の食文化の普及と発展に貢献します。

【主な取り組み】

- ・ご当地グルメ「府中焼き」の提供（広島県府中市発祥のミンチを使用したお好み焼き）
- ・デリバリー事業への積極的な取り組み（来店が困難なお客さまにも「府中焼き」をお届けしたい!）
- ・「府中焼き」の魅力を全国へ発信（冷凍した府中焼きの全国発送）

地域ブランド確立への取り組み



お好み焼き店の経営支援や親子で楽しめる体験イベントの開催など、広島のソウルフードであるお好み焼きを通じた取り組みにより、地域経済の活性化を目指します。

【主な取り組み】

- ・お好み焼き店の経営支援・開業支援を行う「お好みセンター／5（ゴブノ）」の開設（お好み焼き文化の発展・継承の場を目指す、最大5店舗が入居可能な宅配・テイクアウトの販売拠点）
- ・「親子でお好み焼きづくり体験イベント」の開催

自己ブランドの構築を目指して



従業員にとって「人生の学校」となる企業を目指し、自己ブランド（自分らしさ=代替できないオンリーワン性）を築ける職場づくりに努めます。

【主な取り組み】

- ・地元人材の積極的な採用（学生アルバイトを中心に常時100名以上の雇用）
- ・アルバイト従業員のスキル・モチベーション向上に繋がるランク制度の導入（S：社員登用レベル A：店舗責任者 B：複数業務対応可能 C：研修生の4ランク）

環境問題への取り組み



環境に配慮した容器の使用や省エネ性能の高い設備の導入を進めることにより省エネ・省資源化を推進し、サステイナブルな事業活動を実践します。

【主な取り組み】

- ・2030年までにテイクアウト容器を紙素材に変更（年間30万食分のプラスチック容器の使用量ゼロを目指す）
- ・カーボンランプ式鉄板の導入（ガスを使用しない電熱式の省エネ効果の高い鉄板）



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。